



2019年4月11日

各 位

上場会社名 株式会社 チヨダ
 代表者 代表取締役社長 澤木 祥二
 (コード番号 8185)
 問合せ先責任者 経理部長 井上 裕一郎
 (TEL 03-5335-4132)

2019年2月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年1月11日に公表しました2019年2月期通期連結業績予想及び2018年7月6日に公表しました2019年2月期通期個別業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年2月期通期連結業績予想数値の修正(2018年3月1日～2019年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	119,752	2,718	3,095	1,540	42.82
今回修正予想(B)	118,568	1,669	2,266	1,613	45.04
増減額(B-A)	△1,184	△1,049	△829	73	
増減率(%)	△1.0	△38.6	△26.8	4.7	
(ご参考)前期実績 (2018年2月期)	127,634	6,132	6,595	4,643	125.87

2019年2月期通期個別業績予想数値の修正(2018年3月1日～2019年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,499	3,863	3,125	86.24
今回修正予想(B)	90,522	3,552	3,595	100.36
増減額(B-A)	△977	△311	470	
増減率(%)	△1.1	△8.1	15.0	
(ご参考)前期実績 (2018年2月期)	95,509	6,384	4,868	131.95

修正の理由

個別業績については、インターネットや異業種による靴販売の拡大などで競争環境が厳しくなり、売上は伸び悩み、価格競争や値下げ販売の増加により売上高総利益率も低下しました。それにより、売上高、経常利益は業績予想を下回り、一方で、持ち合い株式の売却を進めるなどしたことで、特別利益を28億円計上し、当期純利益は業績予想を上回る見込みとなりました。

マックハウスでは、売上高は概ね予想通り推移しましたが、2020年2月期より取り扱いを縮小していく商品について、評価損を約5億円積み増し、また、収益の低下した店舗について減損処理を行いました。これらの結果、連結業績は、当期純利益は計画を若干上回ったものの、売上高、営業利益、経常利益は、予想を下回る見込みとなりました。

以上